

医療安全管理部

医療安全管理部では、当院における医療安全を推進し、安全かつ適切な医療の提供体制を確立するために組織横断的な安全管理活動を担っています。



【医療安全管理部のメンバー】

医療安全管理部長（副院長）	： 1名
医療安全管理者（専従）	： 1名
医師	： 2名
薬剤師	： 1名
看護師	： 2名
臨床工学技士	： 2名
事務員	： 2名
患者相談窓口担当者	： 1名

医療安全管理のための基本的考え方

医療安全は、医療の質に係る重要な課題で、安全な医療提供は医療の基本となるべきものである。また、医療安全の必要性・重要性を各部署及び職員一人ひとりが自分自身の課題として取り組んでいくことが重要である。そのために、当院の医療安全の基本である医療安全管理指針に基づき、医療安全管理体制の強化充実を図るものとする。

医療安全管理部の活動内容

医療安全管理体制の整備

1. 医療安全管理部の設置
2. 医療安全管理委員会の設置
3. セーフティマネジメント部会の設置
4. セーフティマネジャーの配置
各診療科・診療協力部門・各看護単位・事務部門に各1名配置
5. 患者相談窓口の設置

医療安全管理のための具体的方策

1. 報告体制の整備
インシデント・アクシデント報告
死亡・死産の報告
2. インシデント・アクシデント発生時の対応
3. 重大アクシデント発生時の対応
4. 医療安全ラウンド
5. 職員への教育研修
6. 啓発・広報
7. マニュアルの作成及び点検、見直し
8. 医療安全安全連絡会の開催
9. 患者相談窓口カンファレンス
10. 近隣医療施設との医療安全に関する相互評価



セーフティマネジメント部会



教育研修

医療安全管理部の活動内容

患者さんにも医療安全にご協力していただいております。

患者さんへのお願い

患者間違い防止にご協力をいただいております

あなたのお名前と生年月日をお伝えください

診察の時

検査の時

配薬の時

注射の時

手術の時

医療安全管理室

安全な入院生活のために

靴の選択 こちらを推奨しています



危険なためお勧めしていません



入院中の持ち込みを制限させていただきます



包丁・ナイフ

カッター

カミソリ

ハサミ

その他、鋭利なもの

ご不明なことがありましたら、看護師へお尋ねください。

医療安全管理室

転倒防止マップ

各病室に設置されてある動くものにつかまって立ち上がらないように注意してください

ベッドから立ち上がる際は、両足をしっかり床につけて立ち上がりましょう

車椅子乗車中は深く腰掛け、足台に足を乗せましょう
背もたれに体重をかけすぎないようにしましょう
立ち上がる際は、足台を上げて降りましょう

各病室のトイレドアは引戸になっています
開閉時注意しましょう

エレベーター入口に危険があります
つまづかないように注意しましょう



リハビリ用の歩行訓練バーがあります
スタッフがいらない時は使用を控えてください

特設室・シャワー室は滑りやすいので

廊下に車椅子など設置されています
注意して歩行しましょう



803・807・808号室側の車椅子トイレ乗降時は転倒しやすいので、介助のいる方は動く前に

805・806号室入口に危険があります
つまづかないように注意しましょう

医療安全管理室

病棟内の転倒しやすい場所をマップで表示し、患者さんと一緒に転倒予防を行っていきます。

医療安全管理部の活動内容

患者相談窓口のご案内

患者さんやご家族が安心して治療に専念できるよう、病気やケガから生じる不安や悩みについて一緒に考え、解決していくお手伝いをさせていただきます。

相談時間 月～金曜日（祝祭日を除く）8：30～16：45

相談場所 本館1階 Aブース 眼科外来横

対応者 看護師

相談内容

- ・ 病気療養上の不安や悩み
- ・ 治療費に関すること
- ・ がんに関すること
- ・ 社会福祉制度や生活費など経済的問題
- ・ 職員の行為や態度に関すること
- ・ 苦情やご意見
- ・ その他

面談や電話で相談をお受けします。
相談内容については秘密を厳守します。
相談により不利益を受けることはありません。

